

# 第37期 中間報告書

(平成27年1月1日から  
平成27年6月30日まで)

**NR** 株式会社 **ニッパンレンタール**

証券コード：4669

# 株主の皆様へ

---

株主の皆様には、日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申しあげます。ここに当社第37期第2四半期累計期間（平成27年1月1日から平成27年6月30日まで）の営業の概況と決算に関するご報告を申しあげます。

## 営業の概況

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や日銀の金融緩和による円安や株高基調が継続し、企業の業績が回復したことなどから、全般的な景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。しかしながら一方では、消費税増税による個人消費への影響が長期化するなど、不透明な状況で推移しておりました。

当社の主たる需要先である建設業界を取り巻く環境は、公共投資及び民間設備投資ともに、地域格差が顕著になってきたことや、継続的な工事従事者不足や原材料価格高騰による入札不調などの懸念材料を抱えた状況となっております。

このような環境の中、当社は、震災復興地区へは土木工事向け機械を集中させ、首都圏地域へは老朽化インフラの点検補修工事向け機械及び建築向け機械を集中するなど、機械稼働率を高めることで売上拡大を目指してまいりました。

この結果、当第2四半期累計期間の売上高につきましては、レンタル収入が増加したことなどから、32億54百万円（前年同期比10.6%増）となりました。

利益面につきましては、宮城県への出店に係る費用や賃貸資産の導入による償却費などが増加したことにより、営業利益は1億3百万円（前年同期比54.0%減）、経常利益は49百万円（前年同期比71.4%減）四半期純利益は17百万円（前年同期比78.0%減）となりました。

# 貸借対照表

(平成27年6月30日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	3,654,465	流動負債	3,822,989
現金及び預金	2,328,099	支払手形	628,856
受取手形	319,678	買掛金	231,239
売掛金	913,117	短期借入金	1,597,785
商 品	9,266	1年内償還予定の社債	148,000
貯 蔵 品	9,356	未 払 金	910,208
繰延税金資産	50,218	未払法人税等	54,700
そ の 他	30,228	賞与引当金	36,737
貸倒引当金	△5,500	そ の 他	215,462
固定資産	8,691,916	固定負債	6,846,679
有形固定資産	8,501,944	社 債	232,000
賃貸資産	5,929,554	長期借入金	4,670,539
機械及び装置	3,557,524	長期未払金	1,891,537
車両運搬具	2,251,041	資産除去債務	52,602
そ の 他	120,988	負債合計	10,669,669
社用資産	2,572,389	(純資産の部)	
建 物	478,254	株主資本	1,646,862
土 地	1,823,209	資 本 金	721,419
そ の 他	270,926	資本剰余金	193,878
無形固定資産	40,863	利益剰余金	736,695
投資その他の資産	149,109	自己株式	△5,130
繰延税金資産	10,128	評価・換算差額等	29,850
そ の 他	169,459	純資産合計	1,676,713
貸倒引当金	△30,479		
資産合計	12,346,382	負債純資産合計	12,346,382

(注) 1. 有形固定資産の減価償却累計額 10,131,108千円  
 2. 記載金額は千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

# 損益計算書

(平成27年1月1日から  
平成27年6月30日まで)

(単位：千円)

科 目	金 額
売 上 高	3,254,885
売 上 原 価	2,341,016
売 上 総 利 益	913,869
販売費及び一般管理費	810,784
営 業 利 益	103,084
営 業 外 収 益	25,364
営 業 外 費 用	79,439
経 常 利 益	49,008
特 別 損 失	1,423
税 引 前 四 半 期 純 利 益	47,585
法 人 税 等	29,942
四 半 期 純 利 益	17,642

(注) 1. 1株当たり四半期純利益 23円31銭

平成27年7月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っておりますので、当事業年度の期首に当該株式併合が行われたものとして1株当たり四半期純利益を算定しております。

2. 記載金額は1株当たり四半期純利益を除いて千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

# キャッシュ・フロー計算書

(平成27年1月1日から  
平成27年6月30日まで)

(単位：千円)

科 目	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,107,874
投資活動によるキャッシュ・フロー	△620,916
財務活動によるキャッシュ・フロー	270,007
現金及び現金同等物の増加額	756,964
現金及び現金同等物の期首残高	1,016,293
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,773,258

(注)記載金額は千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

## 会社の概要

(平成27年6月30日現在)

会社名	株式会社ニッパンレンタル (NIPPAN RENTAL Co., Ltd.)
設立	昭和54年9月10日
資本金	721,419,500円
発行済株式総数	7,602,520株 平成27年7月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っており、発行済株式総数は7,602,520株から760,252株に変更となっております。
株主数	807名
従業員数	226名 (ほかパート8名)
事業所	
本社	〒371-0013 群馬県前橋市西片貝町四丁目5番地15 ☎ (027) 243-7711 <a href="http://www.nippan-r.co.jp">http://www.nippan-r.co.jp</a>
営業所	足利、伊勢崎、いわき、魚沼 魚沼南、宇都宮、太田、柏崎 加須、熊谷、圏央桶川、佐野・館林 渋川、上越、仙台南、高崎、つくば 鶴ヶ島、十日町、所沢、長岡、長野 新潟、東松山、ひたちなか、前橋、三郷
出張所	吾妻、鹿沼、津南、長岡西、新潟北 藤岡、妙高 上記事業所のほかにサービスセンターを 3ヶ所配置しております。

## 取締役及び監査役

(平成27年6月30日現在)

代表取締役社長	石塚春彦
専務取締役	町田典久
常務取締役	涌井利美
取締役	小林正春
常勤監査役	山田茂雄
監査役	林稔
監査役	小板橋道賢

## 単元未満株式の買取

- 「単元未満株式」とは、当社の場合1株～99株の株式のことをいいます。また、100株単位の株式を単元株式といいます。  
なお、平成27年7月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っており、単元株式数は1,000株から100株に変更となっております。
- 「単元未満株式の買取」とは、当社が株主様から単元未満株式を買取することをいいます。  
買取をご希望される株主様は、お取り引きのある証券会社へお申し出ください。また、特別口座に記録された株式をお持ちの株主様は、特別口座管理機関であるみずほ信託銀行にお申し出ください。

## 株主メモ

事業年度	1月1日～12月31日
剰余金の配当基準日	12月31日 (中間配当を行う場合は6月30日)
定時株主総会	毎年3月下旬
単元株式数	100株 (平成27年7月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っており、単元株式数は1,000株から100株に変更となっております。)

株主名簿管理人 特別口座管理機関	みずほ信託銀行
公告方法	電子公告 ( <a href="http://www.nippan-r.co.jp">http://www.nippan-r.co.jp</a> ) ただし、やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載して行います。

お取扱窓口…証券会社等に口座をお持ちの場合、住所変更や買取請求等株主様の各種お手続きは、原則として口座を開設されている証券会社等経由で行っていただくこととなりますので、ご利用の証券会社等へご連絡をお願いいたします。  
証券会社等に口座をお持ちでない場合(特別口座の場合)、下記のお取扱店にてお取り扱いいたします。  
なお、支払明細の発行に関するお手続きにつきましては、みずほ信託銀行の下記連絡先にお問い合わせください。

お問合せ先…〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4  
みずほ信託銀行 証券代行部  
フリーダイヤル 0120-288-324  
(土・日・祝日を除く9:00～17:00)

お取扱店…みずほ証券  
本店、全国各支店及び営業所  
プラネットブース(みずほ銀行内の店舗)でもお取り扱いいたします。  
みずほ信託銀行  
本店及び全国各支店  
※トラストラウンジではお取り扱いできませんのでご了承ください。

未払配当金のお支払…みずほ信託銀行 本店及び全国各支店  
みずほ銀行 本店及び全国各支店  
(みずほ証券では取り次ぎのみとなります。)